

冬は隠れ蕎麦屋の里しらかが 町内各地で新そばまつり開催

11月8日の「のどか村新そば祭り」を皮切りに、滝野交流館、パレス松風、あゆ茶屋で新そばまつりが開催されました。

今年も「隠れ蕎麦屋の里」には、県内外から多くのそば好きが訪れ、各そばまつり会場では「楽しみにしていた」と開店前から列をつくる光景が見られました。地元のそば打ち名人の皆さんによる職人技で、次々とできあがる打ちたてのそば。香り豊かな新そばを堪能した方々は「やっぱり白鷹のそばはうまい」と絶賛。



町民ひとりひとりが健康なまちをつくる 元気ニコニコ健康まつり

秋も深まってきた11月7日、毎年恒例の「元気ニコニコ健康まつり」が健康福祉センターで開催されました。

今年は「みんなでつくる健康な町～食べて運動みんな元気～」をテーマとし、食育に関する講演やおにぎりづくりを実施（14ページに関連記事）。参加者は、普段の食が健康に結びつくことを再認識している様子でした。また、今年も多くの荒砥高校生のボランティアや、こぶしの家、陽光学園の作業体験や売店も好評で、会場は終始にぎわいを見せていました。



SHIRATAKA RED



りんご収穫体験 甘くておいしい紅(あか)を収穫

11月10日、鮎貝小学校の3年生29名が、学校近くのりんご畑で真っ赤に色づいたりんごの収穫を行いました。

児童たちは、9月の葉摘み作業の際に、思い思いの絵や文字のシールを貼った自分のりんごを探し出し、「模様がついてる」「おれの名前うつってだ」と喜んでいる様子でした。収穫後には、皮がついたままの採れたてのりんごを食べた児童たち。「蜜が入っていて甘い」「収穫は大変だったけど楽しかった」と大はしゃぎ。

コーディネーショントレーニング&ユニホック 話題の運動を親子で体験

11月23日、平成22年度よつば保育園卒園児及び同窓生と、その保護者16組約30名が、RO*KU主催のコーディネーショントレーニング&ユニホックを楽しみました。

運動能力を向上させることで話題の、コーディネーショントレーニングでは、プロのインストラクターを指導に迎え、風船を使ったトレーニングで汗を流しました。また、ホッケーに似たスポーツで、手軽に出来ることから幅広い年齢層の間で普及しているユニホックでは、親子で夢中になって楽しみました。

